

今回のテーマ **外部の手すりは壁付け？支柱？**

外部手すりを設置するには、① 壁面付け、② 支柱を設置する2通りの方法があります。どちらも選択可能な場合は、どちらを提案するか悩むところですね…

今回はハピネスで提案する際のポイントと、両方のメリット・デメリットについてご紹介します。

	壁面付け	支柱を設置
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱がないため、<u>躓きなどのリスクが少ない。</u> (※冬季の雪かきもしやすいです) 	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面の位置に制限されないため、より<u>体の近くに設置できる。</u> (※手すりに体重をかけて歩行される方には、特に重要です)
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面の仕上げによっては<u>設置に向かない場合がある。</u> ・壁面に沿った形で設置するため<u>制限を受けやすい。</u> (※壁面にポストなどがあると危険) 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>躓きなどのリスクがある。</u> ・支柱を設置する部位の強度が弱い場合は、ベース打ちをするため費用が上がる。 ・穴をあけて施工する場合は、<u>翌日までの養生期間が必要。</u>
価格	どちらも大差はありませんが、下写真のような曲げ形状になると、壁面付けのほうが若干費用が掛かります。	



住宅リフォーム・福祉用具レンタル・販売
株式会社ハピネス
 【指定事業所番号：1670202298】
 富山県高岡市野村 1355-9
 ☎：(0766)54-6114 FAX：(0766)54-6214

